



南会津町立田島小学校だより

令和5年10月23日発行

田島小だより

No. 1 1



< 1年生・6年生の集合写真 >

安全安心な学校のために！

春、田島小学校の校門を彩る桜の木。とてもきれいで、保護者の方々も自分が小学生だった時を思い出している方も多いのではないのでしょうか。今年も、きれいな花を咲かせ、その下で1年間の目標をたてた学年もありました。

一方で、田島小学校の学習環境で課題となるのは、樹木です。



校門脇の桜をはじめ、校庭の桜も老木となり、枯れた枝が落ちてくるなど学習活動を行う上で危険な状況が見られます。今年春、遅く降った雪の重みで、校門脇の桜の枝が折れ、しばらくの間カラーコーン等で囲っていた状況をみた方も、多いと思います。



< 落ちた桜の枝 >

「けやきの広場」には大きなけやきがあります。暑い夏、日陰を作ってくれますが、こちらにも枝が折れる危険があり、また給食物資の運搬箇所ともなっているため、子供たちは近づかないようにしています。折れた枝は、給食の運搬にも支障が出ていますし、木には虫などが多く、衛生上の問題にもなっています。

子供たちが安心して学習するためには、危険なものを補修したり、撤去したりしなければなりません。ただ、樹木については、記念樹であったり、地域の象徴としての存在だったりするため、簡単に伐採することなどできないことが多いです。



< けやきの広場 >

また、自然を残していくことも重要視されています。しかしながら、木にも寿命があり、特に桜の木は老木になると倒木などの危険性があると言われています。

今後についてですが、やはり子供たちが安全にそして安心して学べる環境の整備のため、樹木(桜の木及びけやきなど)に対し、伐採等を含め検討していきたいと考えています。

つきましては、上記対応について、ご家族等で話題にさせていただきながら、ご意見を伺いたいと思いますし、記念の木としての情報をお持ちの方はぜひ学校へお知らせください。



このことは、予算等が必要になり、すぐできるかは分かりませんが、子供たちのためにできるだけ早くに対応したいと考えています。思い出の桜の木の下で、小学校時代のことを仲間たちと話し合うなどの機会を持ちたいという方は、来春ぜひ行っていただければと思います。